

京都職業能力開発短期大学校 ポリテクカレッジ京都 その(2)

卒業生の活躍ぶり — (株)アート 京谷朋泰さん



今年の6月号に続いて、「ポリテクカレッジ京都」の活用について—の2回目です。今回は“人材”について、小倉で電気工事を中心に住宅の総合設備事業を展開中の(株)アートに就職された京谷朋泰きょうや ともひさ（宮津市出身 21歳）さんを通じて紹介します。

京谷さんを訪ねると、就職後半年を経過し、上司や先輩に支えられ仕事も私生活も充実感のあふれる毎日を過ごされていました。

京谷さんが、ポリテクカレッジ京都を進学先に決めたのは、高校の時からコンピュータが大好きだったことが第一でした。そして“もっと知りたい、さらに深く広く”という思いと、近くで働きたいという願い—。その上で、何より「就職率が高い学校」だったことです。

選択したのは電子情報技術科。2年間の学校生活は充実していました。授業では、逐次整えられる最新の設備機器を使った行き届いた講義。また、先生方の熱心な指導によって、様々な知識や技術

を習得し、「第2種電気工事士」などの資格も取得されています。

一方、学生生活でも、少人数ならではの楽しさを感じながら過ごし「生涯の友となる絆もできた」とか。

(株)アートへの入社、松本芳弘社長のもと、電気工事業では数少ないISO9001とISO14001の両方を取得する進取の気質と“多機能型技術者”を養成する人間第一主義の企業風土—に魅力を感じて決意。

入社半年の京谷さんも既に1人立ち。現場の配線工事や監督、電気配線の設計も任されています。今後についても、「難関とされる資格試験にも挑戦するとともに、会社に必要とされ、役立つ人材になりたい」との固い決意がありました。

松本社長は京谷さんについて「現場で元気があり、物覚えも良いため、周囲の評判も良好です。今後一層の成長を期待しています」と話されています。



社内で協議する京谷さん（右側手前）

《ポリテクカレッジ京都から一言》

京谷朋泰さんのように、ものづくりを担う人材づくりに向け、「発想力」を育み、「夢を語る」—実践技術者を育成しています。学生の新規採用について、ご理解とご支援をいただければ幸いです。

受講は無料

特別講演会が開催されます

会場 ポリテクカレッジ京都

第1回

日時 平成29年11月20日(月)
15:00~17:00

内容 「アーク溶接と自動化」

講師 大阪大学大学院工学研究科
教授 浅井 知 氏

締め切り 11月14日(火)

※この講演会は、当初10月23日に予定されていましたが、台風21号の影響で延期されたものです。すでに申し込まれた人も、新たな手続きが必要です。

第2回

日時 平成29年12月19日(火)
15:00~17:00

内容 「鉄鋼溶接部の組織と特性」

講師 大阪大学接合科学研究所
教授 井上 裕滋 氏

締め切り 12月11日(月)まで

○申し込みと問い合わせ ポリテクカレッジ京都（京都職業能力開発短期大学校 Tel:75-4341）